

米国の高速実証炉 地元で交錯する期待と不安

北海道新聞
廣田孝明



テラパワーと「ナトリウム」

テラパワーとは

マイクロソフト創業者のビルゲイツ氏が設立した企業
(本社:ワシントン州ベルビュー)。

ナトリウムとは

テラパワー社が建設を目指すナトリウム冷却型の高速実証炉
34・5万キロワット
廃止予定の石炭火力発電所の発電部分に設置
送配電、事務所など既存施設を活用
2028年完成予定

地元の声は・・・ ケメラー市

ケメラー市

人口約2750人

20平方キロ

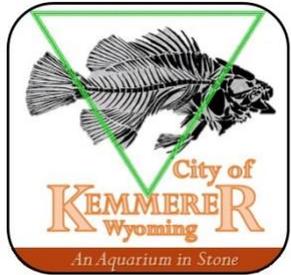
19世紀末に産炭地として発展

1960年代に火力発電所建設

近年は・・・

「脱炭素」の流れを受けた石炭離れ

寂れた市街地



地元の声は・・・ 経済に期待？

炭鉱で働く男性

- ・原発ができれば新たな雇用もできる。いまの雇用も維持できる
- ・マチの税収も増えるだろう
- ・経済的にいいだろう

中心部の喫茶店マネージャー

- ・この地域に仕事をもたらす。売り上げも伸びている
- ・町外から人が来てお金を使っていく。それはこの地域の利益になる
- ・プロジェクトには賛成だ

地元の声は・・・ 不安の声は？

中心部の店で働く女性

- ・不安を感じる人はいる
- ・新しい技術は止められない。

ワイオミング州の環境保護団体

- ・懸念があっても大きな声で言えない雰囲気がある

環境保護団体の懸念

- ・放射性廃棄物の行き先が決まっていない
運搬のリスクもある
- ・ナトリウムの扱いが難しい
- ・補助金がなければ建設コストは高くなる
- ・公的資金が原発に流れることで、再エネ投資が制限される
- ・新技術のため十分と言える規制がない

まとめ

- 経済への一定の期待感
- 根強い懸念や課題
- 多角的議論が必要か